

安達太良山

○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

監視カメラによる観測では、沼ノ平火口付近の噴気は観測されませんでした。

地震活動の状況

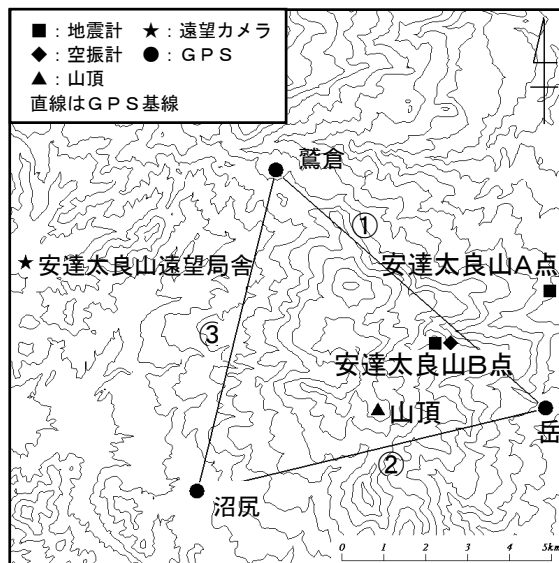
火山性地震は7回観測されました (2月2回)。

火山性微動はありませんでした (2月なし)。

噴気活動の状況

遠望観測 (監視カメラ) で、沼ノ平火口付近の噴気は観測されませんでした。

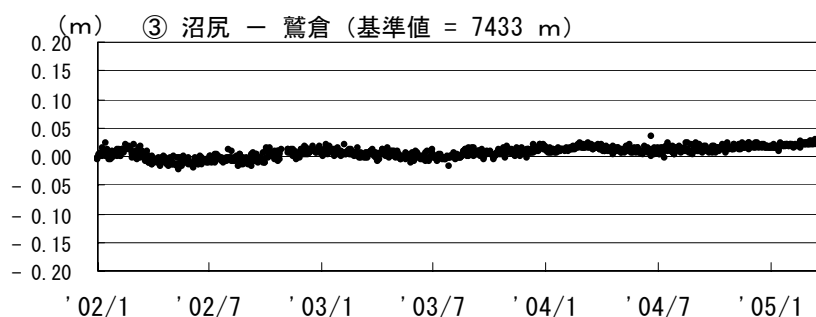
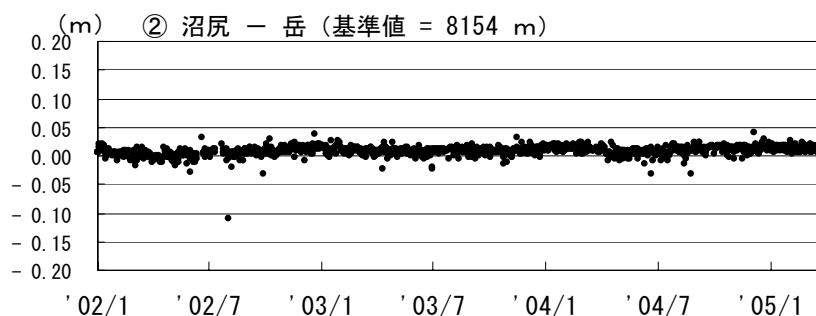
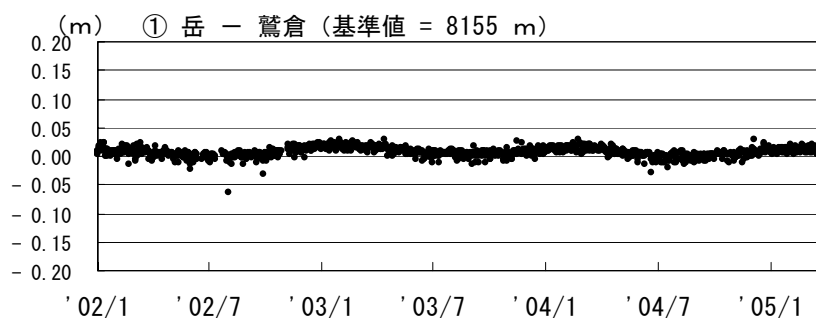
10日に東北地方整備の協力により行った上空からの火山観測では、沼ノ平火口の噴気は観測されませんでした。沼ノ平南西変質地で高さ20mの噴気が観測されました。その他の地熱地帯の状況には変化はありませんでした。



安達太良山火山観測点配置図

地殻変動の状況

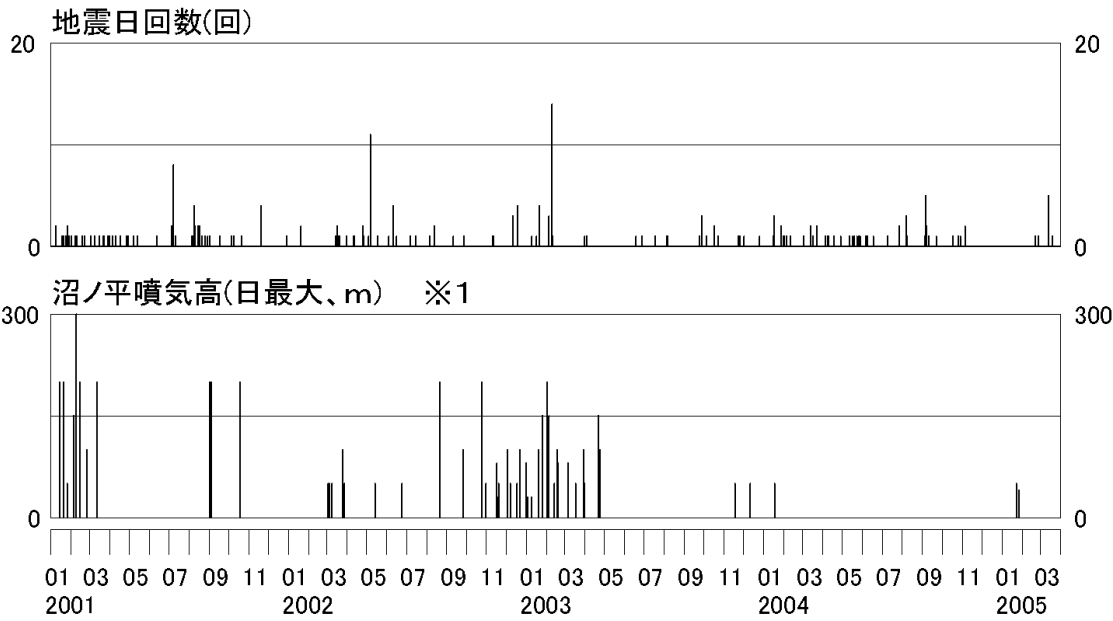
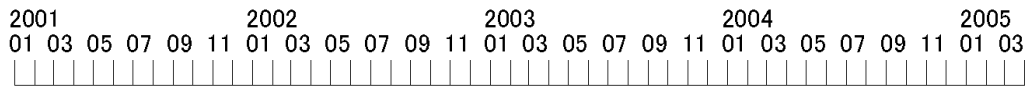
GPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化はありませんでした。



GPS 基線長変化図
(2002.1~2005.3)

安達太良山 活動一覽

2001/01/01~2005/03/31



※1 2002年2月以前は定時及び随時観測データ。
2002年3月以後は収録データにより全時間を精査。

2005年3月10日東北地方整備局ヘリによる機上観測結果 (安達太良山)

①沼ノ平 (Y-1、Y-3、Y-4)

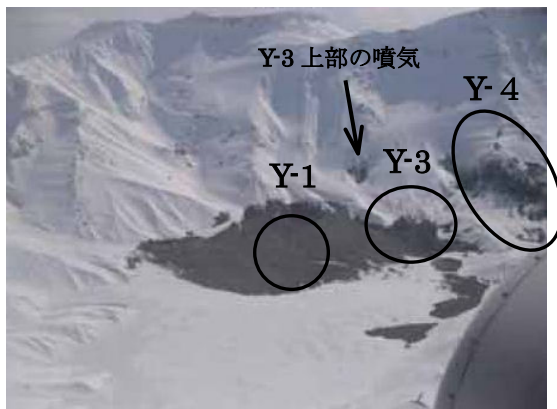
沼ノ平火口では、2003年の機上観測時に火口中央 (Y-1) で、高さ約10mの噴気を確認した。しかし、前回(2004年3月)の観測では、噴気孔が消滅し噴気孔周辺に飛散していた黄色昇華物の痕跡もなかった。今回の観測でも噴気孔、黄色昇華物はなかった。

前回の観測では噴気は観測されなかったが、今回、沼ノ平南西変質地 (Y-3) 上部で高さ20mの噴気を観測した。この観測点の噴気は、遠望監視カメラでも捉えられることがある。

目視による観測で、沼ノ平内の地熱により地肌が露出した場所は、前回と比較して面積に大きな変化がなかった。

可視画像

(2005年3月)
今回の観測



可視画像

(2004年3月)
前回観測



赤外画像

